

日 時 令和8年4月19日(日) 10:00~11:00

場 所 志津南まちづくりセンター大会議室

出席者 (令和8年度代議員) 出席者17名、委任者13名、欠席者6名

(令和7年度・8年度会長) 四方 (令和7年度・8年度副会長) 河辺

(令和8年度副会長) 大嶽、六反田 (令和7年度・8年度顧問) 妹尾

(令和8年度理事) 内山、正井、吉田、柿本、渡邊、八木、小島、神山、堀、小島、中村、岡島、藤橋  
吉田、中井、高岡、佐藤

(令和7年度監事) 中村、馬場 (令和8年度監事) 岡、永尾

(事務局) 長谷川、岸田、池田、中村、川崎 <敬称略>

1. 開会の辞(長谷川事務局長)

令和8年度「志津南学区まちづくり協議会」の定時総会開催を開会する。

2. 令和7年度四方会長より

令和7年度の協議会運営・活動に町内会(自治会)はじめ各種団体の皆さん方にご協力を頂いたことへの謝意を表した。誰もが安心して住み続けられるまちづくりの実現を目指し課題解決に取り組んだことを述べた上で令和8年度も引き続き、継続的に進めたい旨が述べられた。

3. 総会成立の報告および議長選出(長谷川事務局長)

代議員36名のうち出席者17名、委任状提出者13名で会則第16条第4項に規定により、代議員総数の3分の2以上(24名以上)の出席(委任状を含む)となっており、本総会の成立を報告。

会則第16条第5項の規定により、議長選出は出席の代議員の中から互選により選出となっているが、意見がなく、事務局から、浅野謙一さんを推薦することを提案。異議なし。

4. 議事録署名人指定(浅野議長)

議事録署名人として、代議員の木村隆文さんと越智鉄也さんを指名。

5. 議事(浅野議長)

【浅野議長】第1号議案と第2号議案は関連するので一括審議を提案、了承。

【四方会長】両議案内容を説明。

◆第1号議案 令和7年度活動報告

令和7年度に重点的に取り組んだ「防災」については、志津南学区の地域特性を理解したうえでの課題抽出から地区防災計画策定まで取り組み完了、次に重点項目である高齢化による「担い手不足」への継続的な取組みについて説明。

原案通り承認。

◆第2号議案 令和7年度決算報告および監査報告

監査報告は中村・馬場両監事よりなされた。

原案通り承認。

【河辺副会長】議案書に沿って説明

◆第3号議案 会則改定(案)

志津南学区まちづくり協議会組織図に則り説明、本部直轄であった環境美化、交通防犯、青少年育成、ふれあい実行の各委員会と広報委員会の専門委員会への変更を説明。

原案通り承認。

【四方会長】議案書に沿って説明

◆第4号議案 令和8年度役員選出(案)

議案書に沿って全役員を紹介。原案通り承認。

【四方会長(令和8年度会長)】挨拶

「新5ヵ年まちづくり行動計画」の4年目になり、複数年の視点での課題への取り組みを継続したい。各団体の活動をより充実させていきたい旨、ご協力を依頼。

【浅野議長】

◆第5号議案(令和8年度活動計画案)と第6号議案(令和8年度予算案)は関連するので一括審議を提案、了承。

【四方会長】両議案内容を説明

本部の継続重点項目として、「防災」に対する理解・啓発を強化すべく、勉強会や防災イベント活動の積極的な取り組みと、「担い手不足への対応」について、町内会(自治会)の今後のあり方も再考しながら、行政への対応やパイプ役としての取り組みについて説明。またスポーツフェスタの開催含め子ども対象イベントへの取り組み強化について説明。

質疑応答

・志津南学区まちづくり協議会としての一番の課題は何か。

回答

・「防災」と「担い手不足」であると考えており、持続可能なまちづくりを目指していきたい。

第5号議案・第6号議案 原案通り承認。

議長退任(浅野議長)

すべての議事が終了しましたので、議長を退任させていただきます。円滑な議事進行にご協力頂きありがとうございました。

6. 閉会の辞(長谷川事務局長)

これをもって、志津南学区まちづくり協議会令和8年度定時総会を閉会する。

以上

この議事録について、内容を確認し、間違いのないことを認めます。

令和8年4月30日

議事録署名人

越智鉄也 

令和8年4月30日

議事録署名人

木村隆文 